

2017 / 11 / 10

Build Live Japan 2017

Team β - UTТА

審査会資料

木更津

Life Remix



00 はじめに

BLJ2017 での 2 つの取り組み

Point

1

2 つの BIM

Buildong
Infomation
Modeling

建築

空間の質を意識した
建築的思考による形態生成

BIM

Business
Intelligence -
Modeling

経済

BI ツールを用いた
経済的思考による形態生成

Point

2

データベースの構築

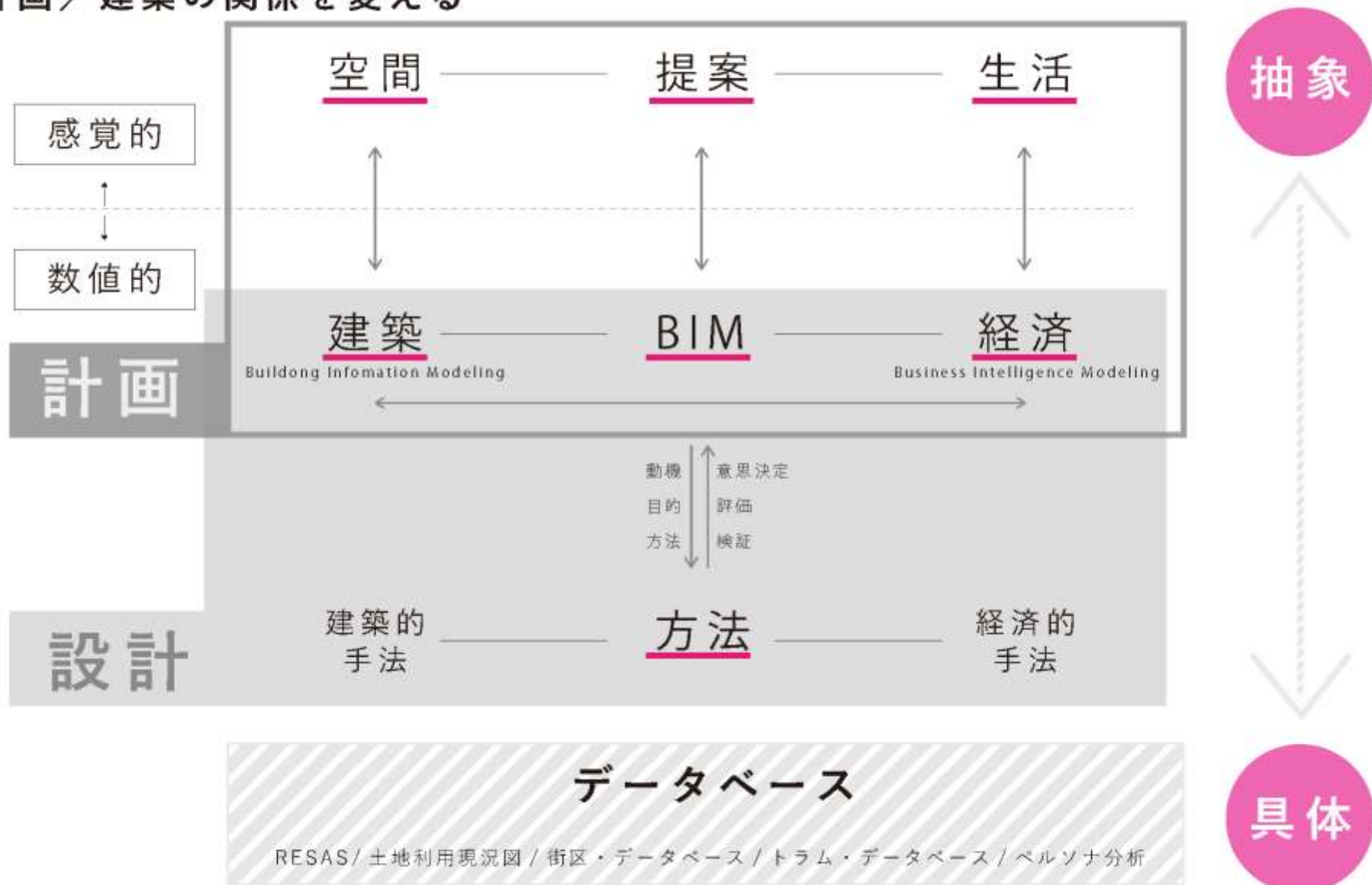
データベース

RESAS / 土地利用現況図 / 街区・データベース / トラム・データベース / ペルソナ分析

01「BIM」 の使い方

1. 「BIM」の使い方

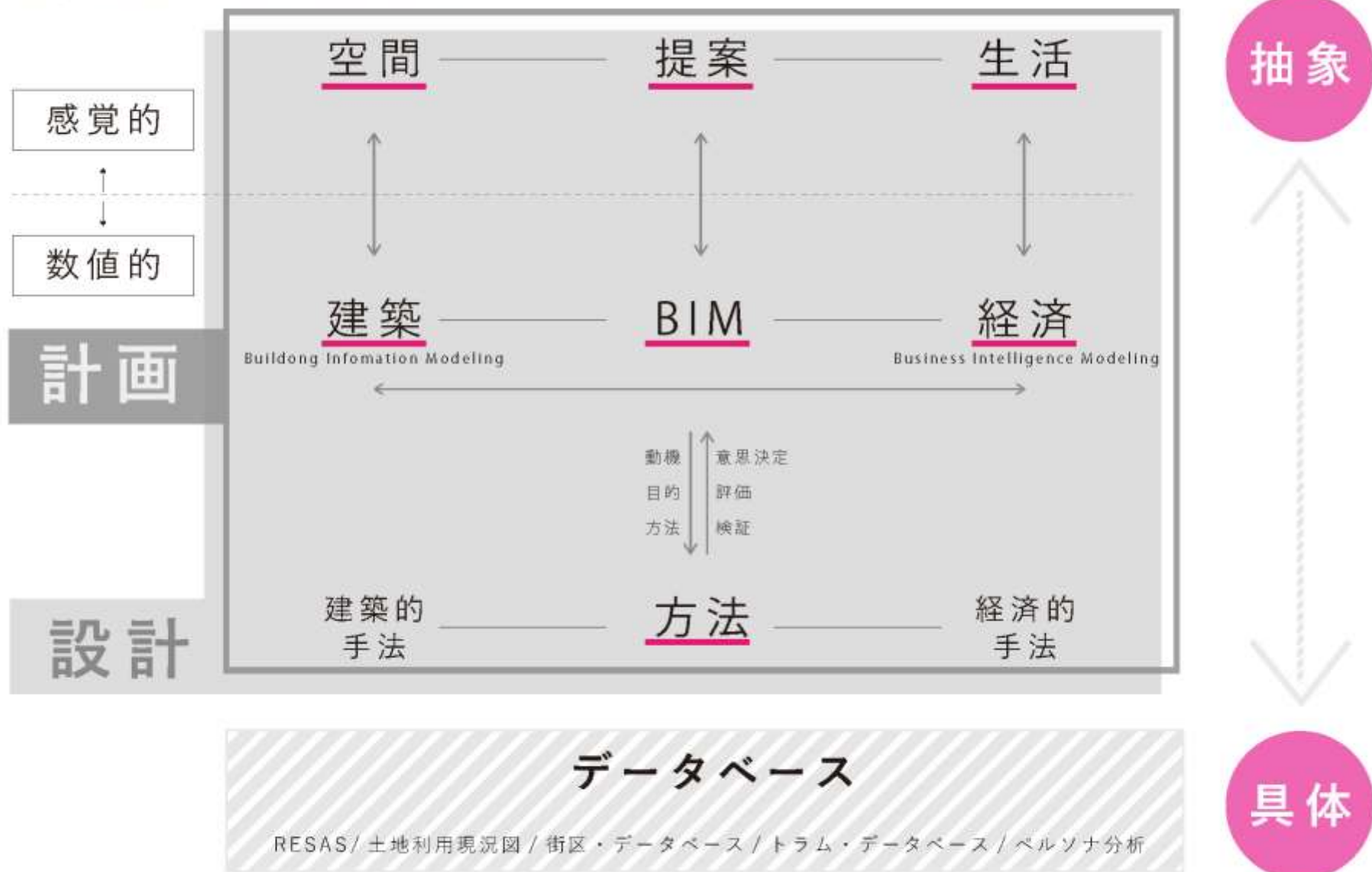
計画／建築の関係を変える

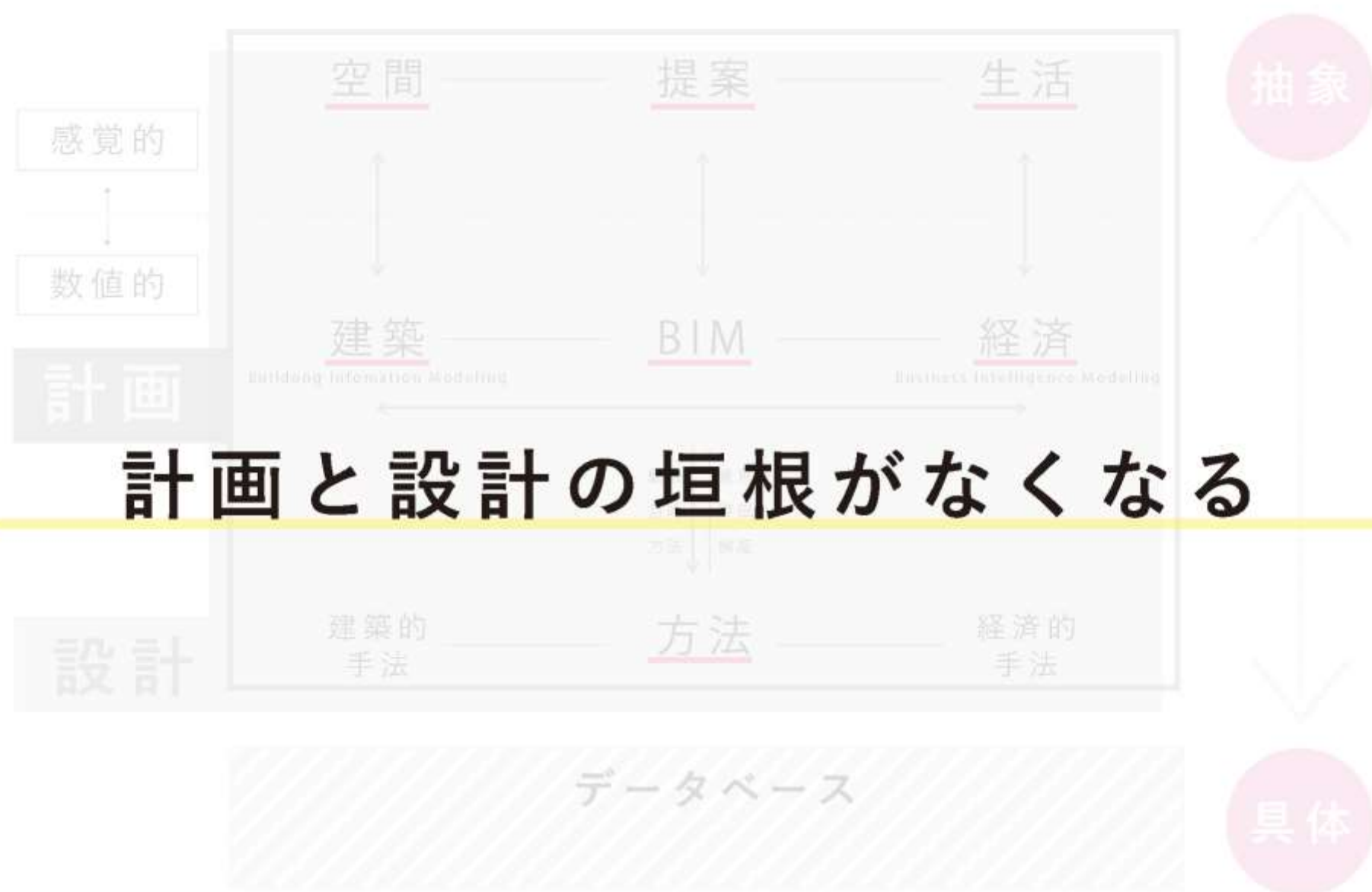


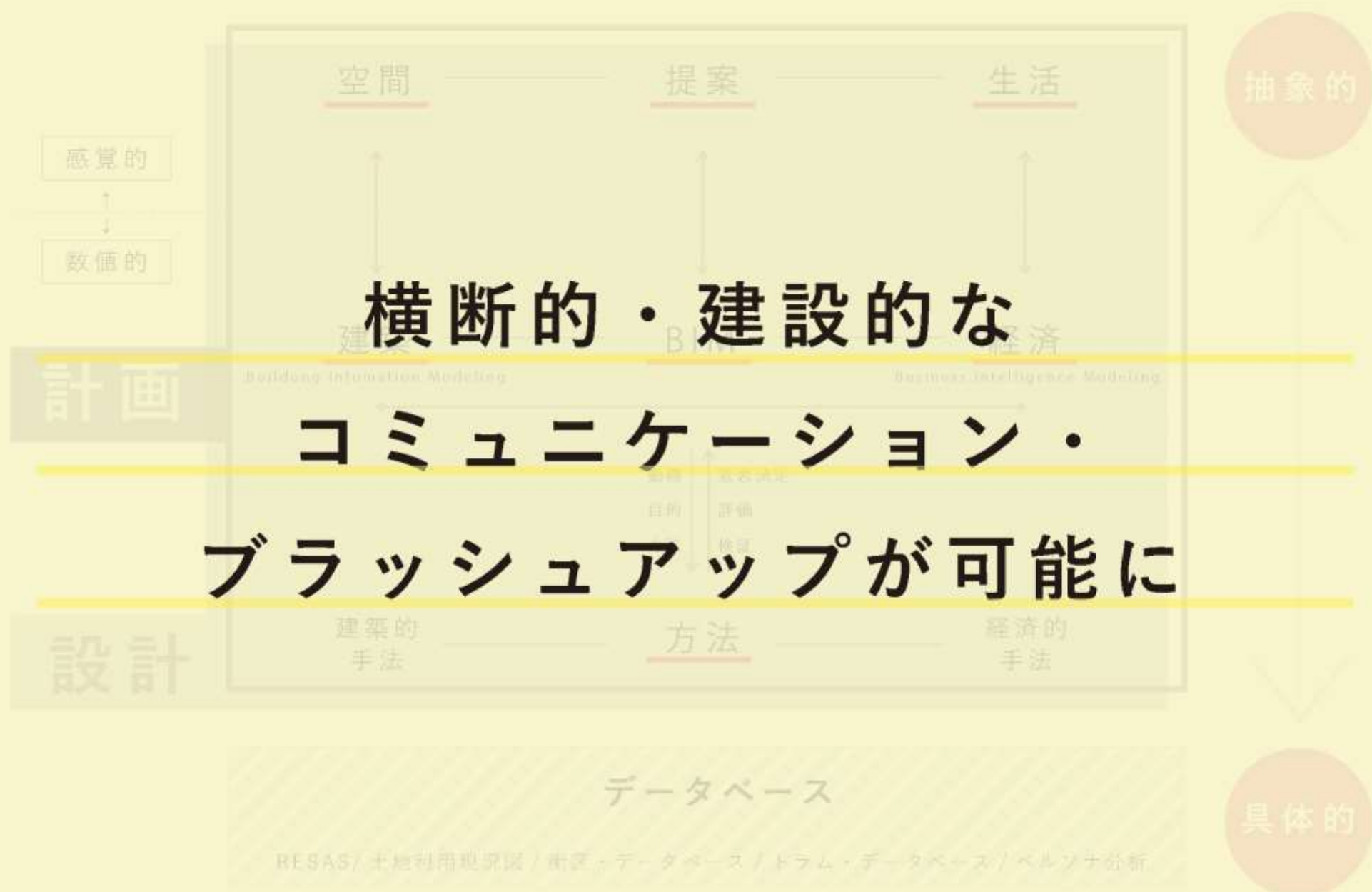
一般的に計画／設計は互に行き来しながらブラッシュアップできない…

1. 「BIM」の使い方

計画／建築の関係を変える

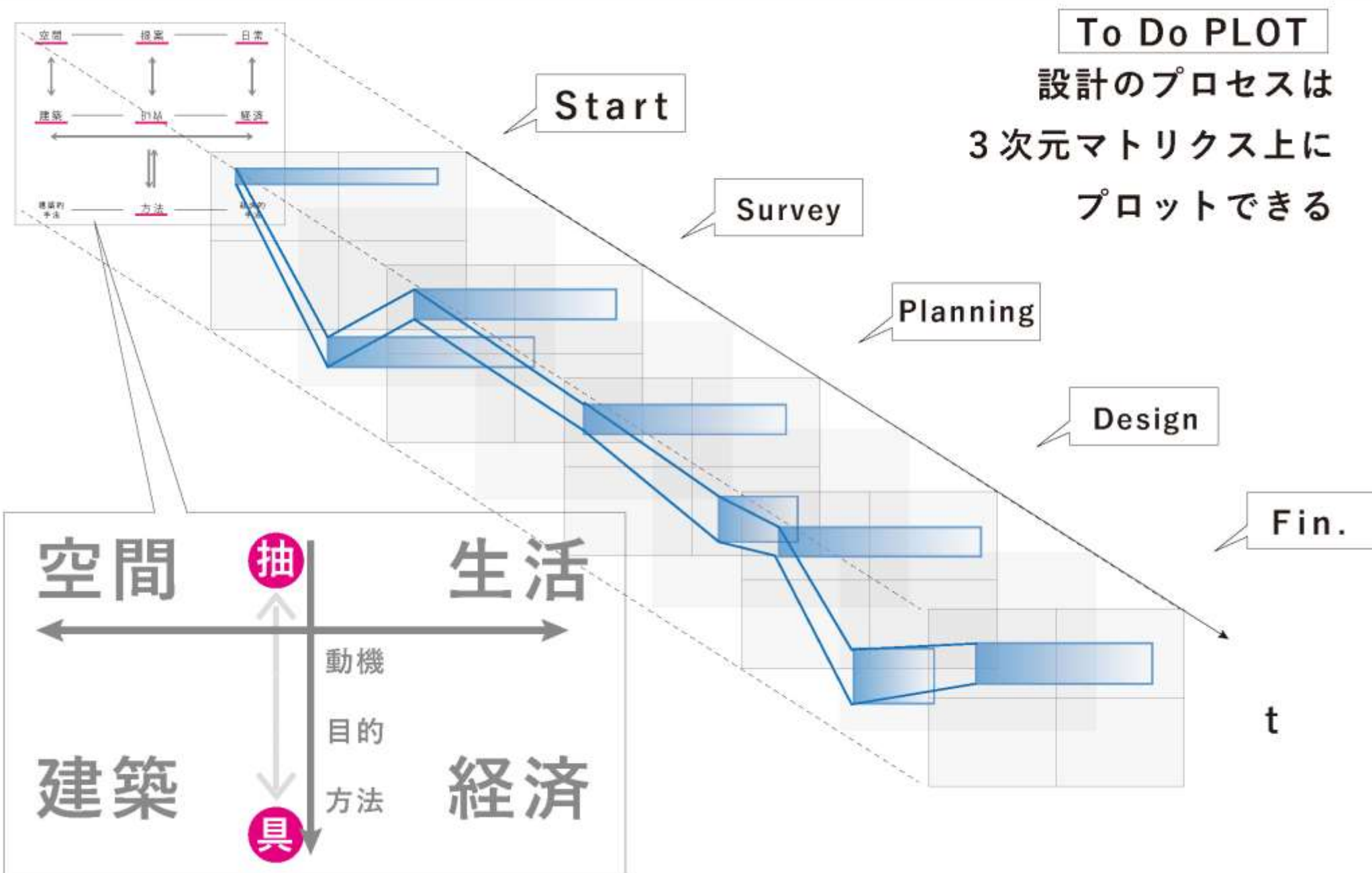




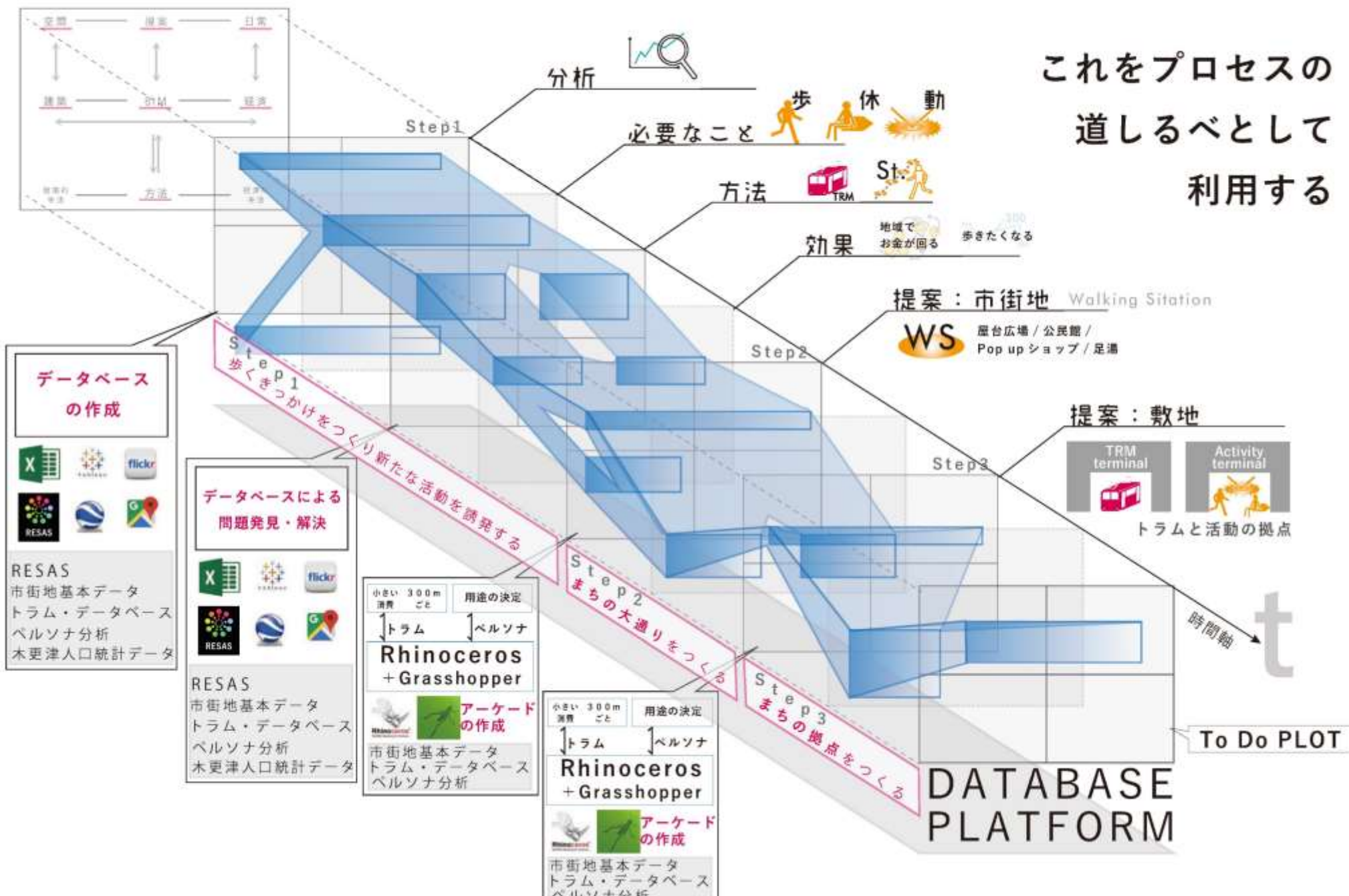


02 設計 プロセス

2. 設計プロセス



2. 設計プロセス



03 分析 1

東京湾

3. 分析 1 東京湾

RESAS 産業別売上高

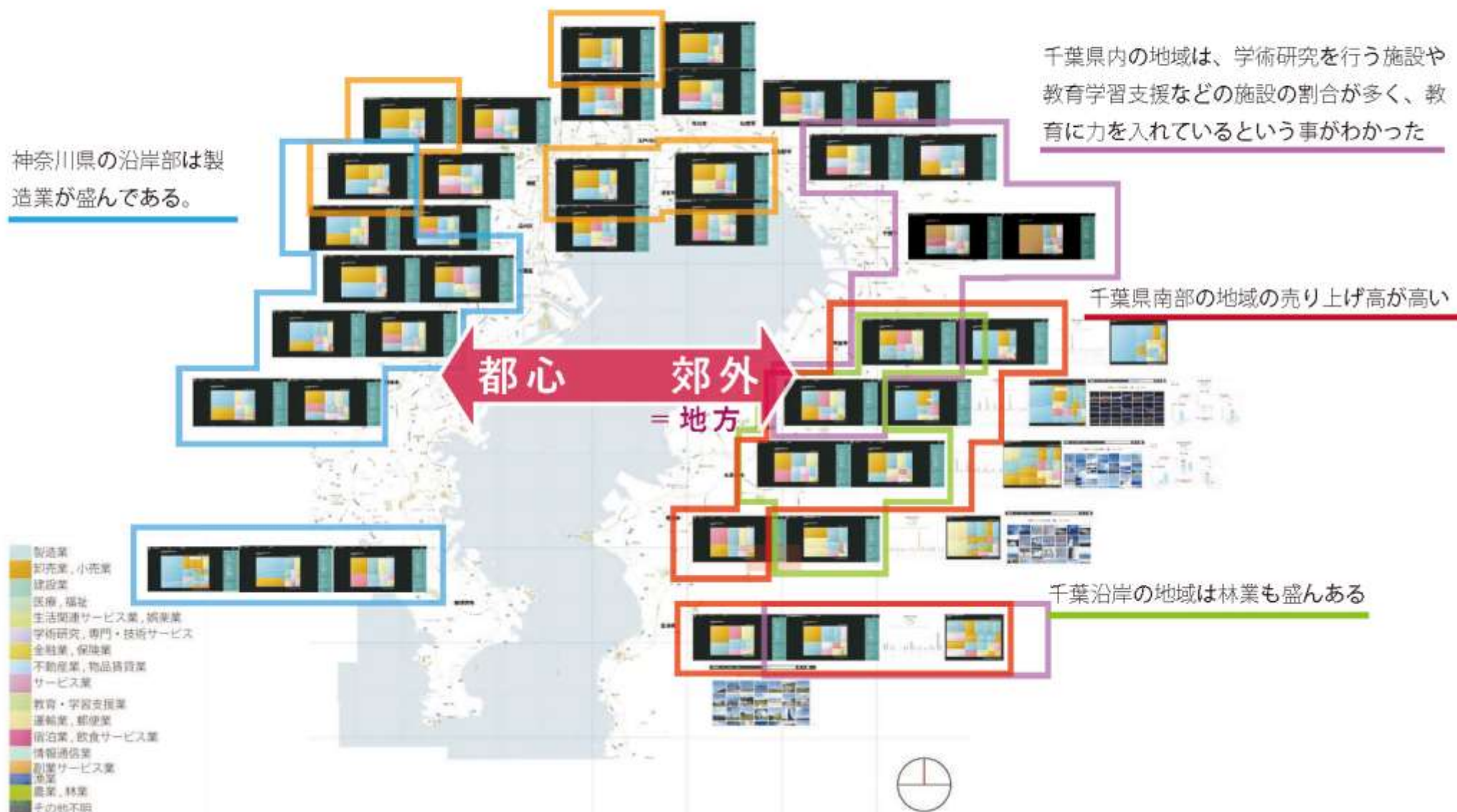
東京近郊は金融業及び保険業の割合が高い

神奈川県沿岸部は製造業が盛んである。

千葉県内の地域は、学術研究を行う施設や教育学習支援などの施設の割合が多く、教育に力を入れているという事がわかった

千葉県南部の地域の売り上げが高い

千葉沿岸の地域は林業も盛んある



RESAS 産業別売上高



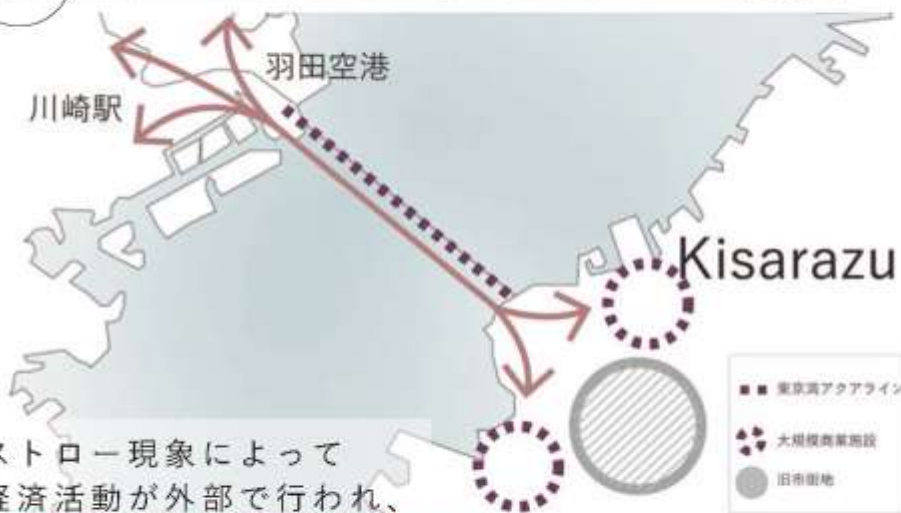
千葉県内で比較した場合、木更津市は地域経済の循環率が低く、突出して栄えている産業が少ない事がわかった

- 製造業
- 卸売業、小売業
- 建設業
- 医療、福祉
- 生活関連サービス業、娯楽業
- 学術研究、専門・技術サービス業
- 金融業、保険業
- 不動産業、物品賃貸業
- サービス業
- 教育・学習支援業
- 運輸業、郵便業
- 宿泊業、飲食サービス業
- 情報通信業
- 娯楽サービス業
- 農業、林業
- その他不明

04 分析 2

木更津

1. アクアラインによるストロー現象

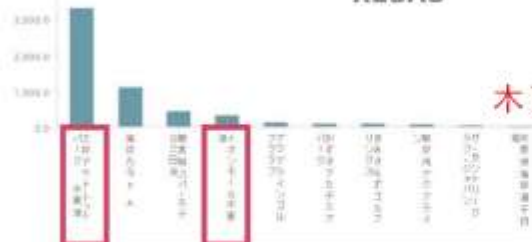


2. 郊外型大規模商業施設の台頭



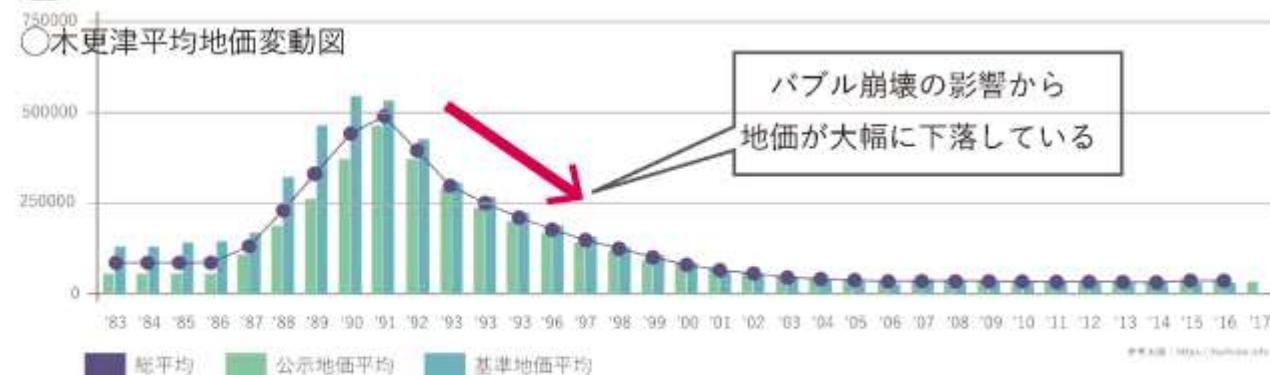
指定地域目的地一覧 (移動手段: 車)

RESAS

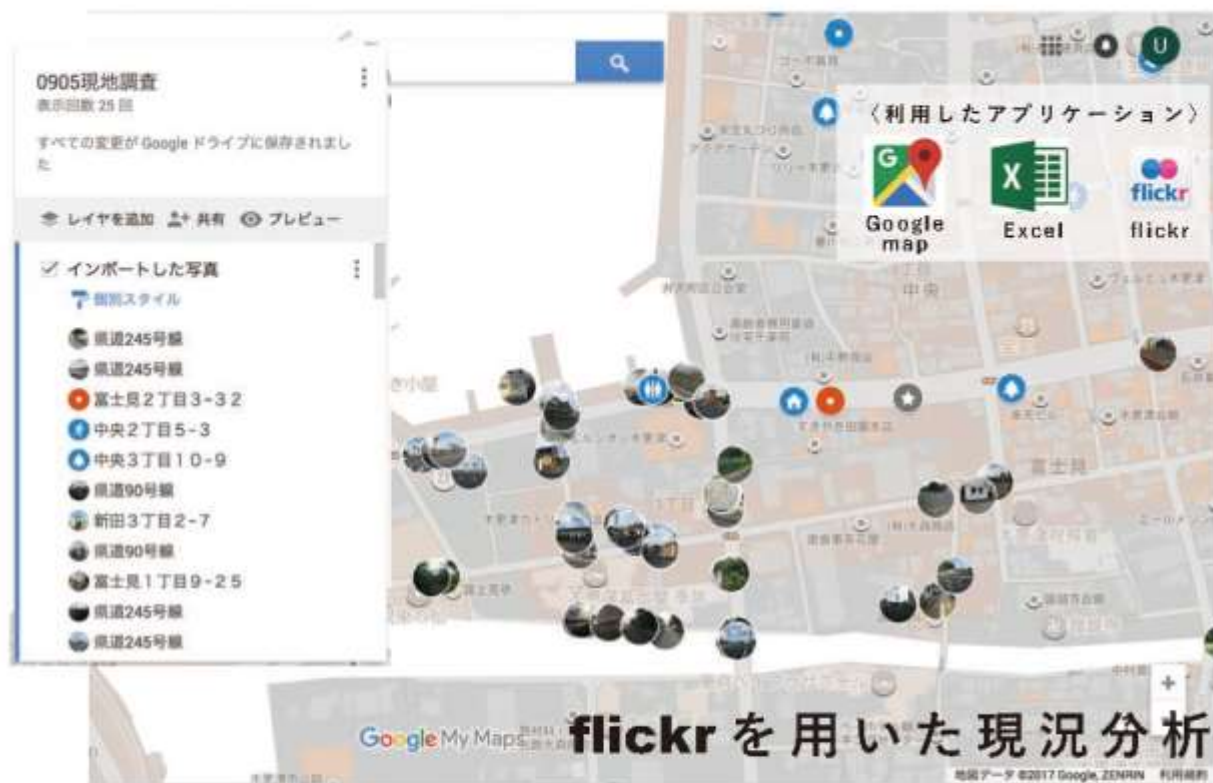


大型資本の投入により、
木更津市街地からは活気が
失われた。

3. バブルの崩壊による不況・地価の下落



この3点から、
市街地から
人々が
いなくなってしまった、、、



その結果、駅前商店街は
ほとんど営業しておらず、

シャッター街になっている。



○木更津の現況写真

05 問題提起

3つの出来事によって
木更津市街地から失われた、
まちで過ごす日常の中での
〈消費〉や〈体験〉を
新しいかたちで市街地に
生み出せないだろうか？



トラム

によって 小さな消費を循環させる

ことを提案する

06 提案 ：計画

DATABASE
+ 可視化

トラム

小さな消費

Active
Life



2017 年度現在の
土地利用現況図
の作成



街区情報の可視化



住民分布の把握

① 街の構造の把握

ユーザーの可視化



データソース：人口ピラミッド、経済センサス
関係する HP, twitter

具体的なユーザーと
活動場所の調査



トラムの
データベース化 + 可視化



トラム性の発見



データソース：
google map にてすべて計測

DATABASE
+ 可視化

トラム

小さな消費

Active
Life

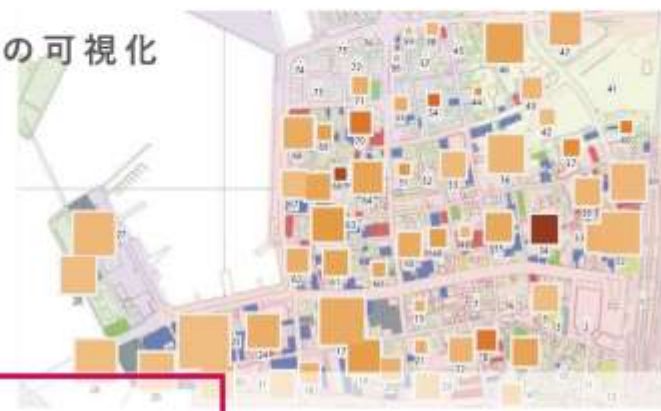


街の構造の把握

2017 年度現在の
土地利用現況図
の作成



街区情報の可視化



② 住民分布の把握

ユーザーの可視化



データソース：人口ピラミッド、経済センサス
関係する HP, twitter

具体的なユーザーと
活動場所の調査



トラムの
データベース化 + 可視化



トラム性の発見



データソース：
google map にてすべて計測

DATABASE
+ 可視化

トラム

小さな消費

Active
Life



街の構造の把握

2017 年度現在の
土地利用現況図
の作成



街区情報の可視化



住民分布の把握

③ ユーザーの可視化

具体的なユーザーと
活動場所の調査



データソース：人口ピラミッド、経済センサス
関係する HP, twitter



トラムの
データベース化 + 可視化



トラム性の発見



データソース：
google map にてすべて計測

DATABASE
+ 可視化

トラム

小さな消費

Active
Life



街の構造の把握

2017 年度現在の
土地利用現況図
の作成



街区情報の可視化



住民分布の把握

④ トラム性の発見

ユーザーの可視化

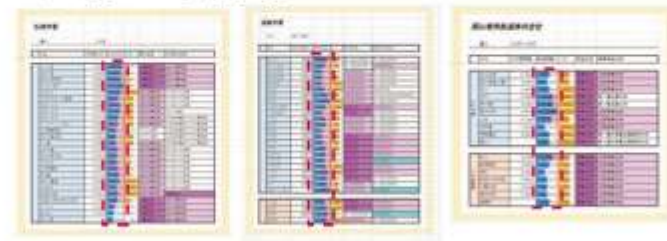


データソース：人口ピラミッド、経済センサス
関係する HP, twitter

具体的なユーザーと
活動場所の調査



トラムの
データベース化 + 可視化



データソース：
google map にてすべて計測

DATABASE
+ 可視化

トラム

小さな消費

Active
Life

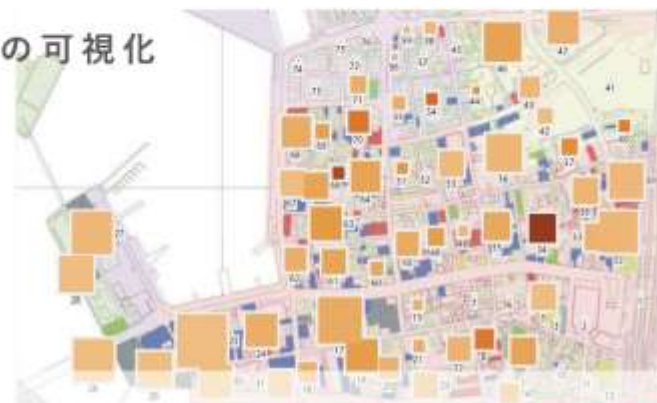


街の構造の把握

2017 年度現在の
土地利用現況図
の作成



街区情報の可視化



住民分布の把握

ユーザーの可視化



データソース：人口ピラミッド、経済センサス
関係する HP, twitter

具体的なユーザーと
活動場所の調査



トラムの
データベース化 + 可視化



トラム性の発見



データソース：
google map にてすべて計測

DATABASE
+ 可視化

トラム

小さな消費

Active
Life

様々な視点によるデータベースを考察 ...

①

街の構造の把握

街の構造の把握

②

住民分布の把握

住民分布の把握

③

ユーザーの可視化

ユーザーの可視化

具体的なユーザーと
活動場所の調査

データソース：人口ピラミッド、経済センサス
関係するHP, twitter

④

トラム性の発見

トラムの
データベース化 + 可視化

トラム性の発見

データソース：
google map にてすべて計画

DATABASE
+ 可視化

トラム

小さな消費

Active
Life

木更津の市街地が賑わうには

1) 新たな人の流れ

2) 休む場所

3) 活動拠点

が必要！

DATABASE
+ 可視化

トラム

小さな消費

Active
Life

1) 新たな人の流れをつくる

トラムの導入



湾岸の TRM は
「大きな経済」と「小さな消費」
の架け橋となる



DATABASE
+ 可視化

トラム

小さな消費

Active
Life

1) 新たな人の流れをつくる

トラムの導入

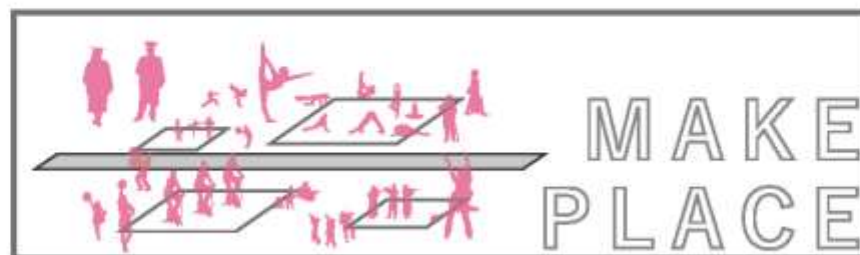


湾岸の TRM は
「大きな経済」と「小さな消費」
の架け橋となる

〈街を歩く機会をつくる〉

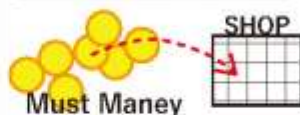


〈日常活動の場所をまちに埋め込む〉



お金の消費を
目的にしない
「小さな消費」
が生まれる！

×：お金の消費



○：時間・体験の消費



DATABASE
+ 可視化

トラム

小さな消費

Active
Life

2) 休む場所, 3) 活動拠点をつくる

walking
station

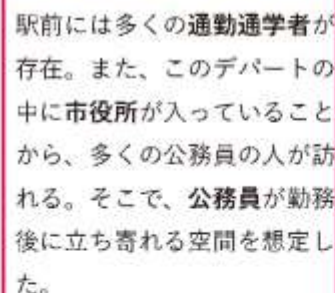
まち行く人が休んだり様々な活動が行える
「walking station」を提案！



歩く目的となる活動拠点・休憩所を、
トラム分析から 歩きやすい距離 = 300m ごとに市街地に設ける。

小さな消費

Walking Station の選定：ペルソナ分析 - 場所・時間によるユーザー描写 -



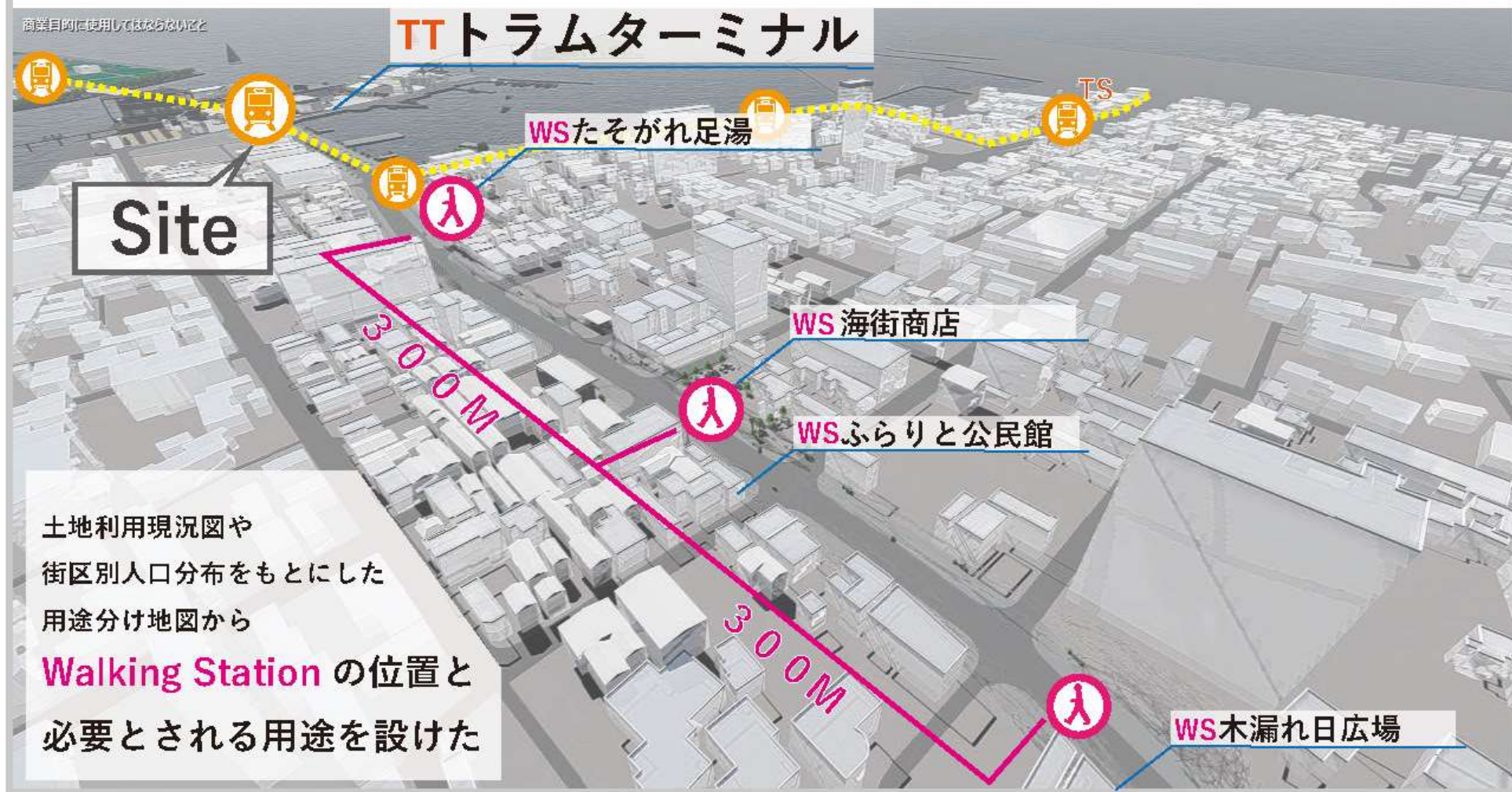
6. 提案：計画

DATABASE
+ 可視化

トラム

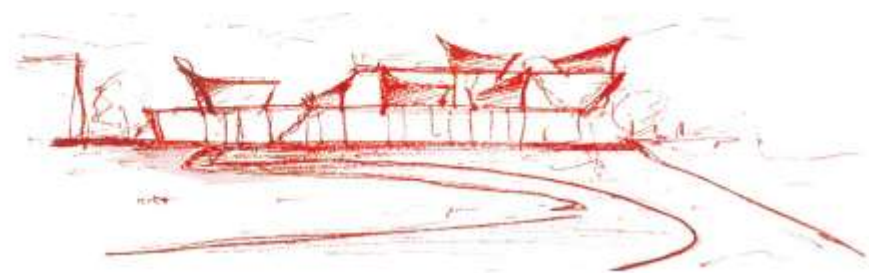
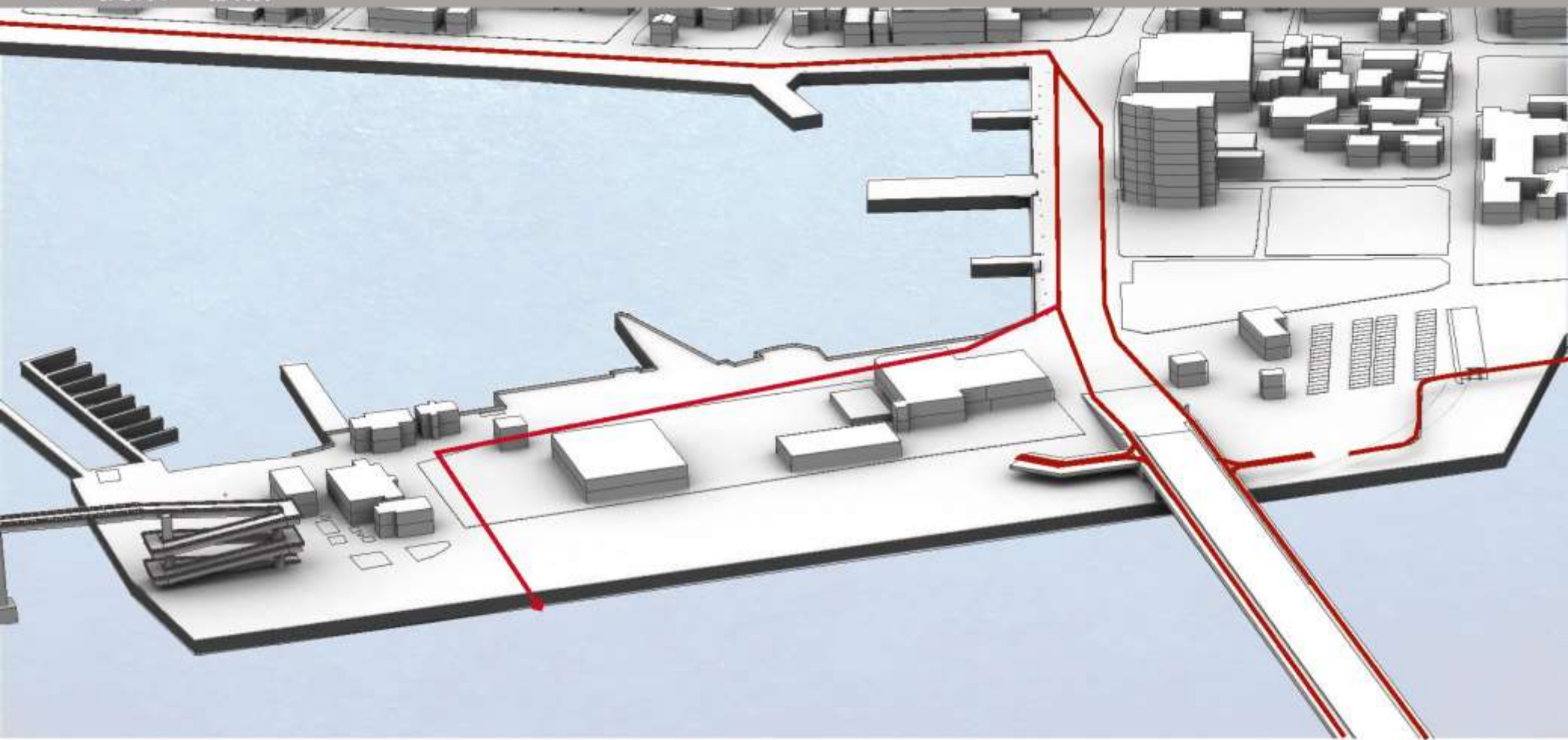
小さな消費

Active
Life



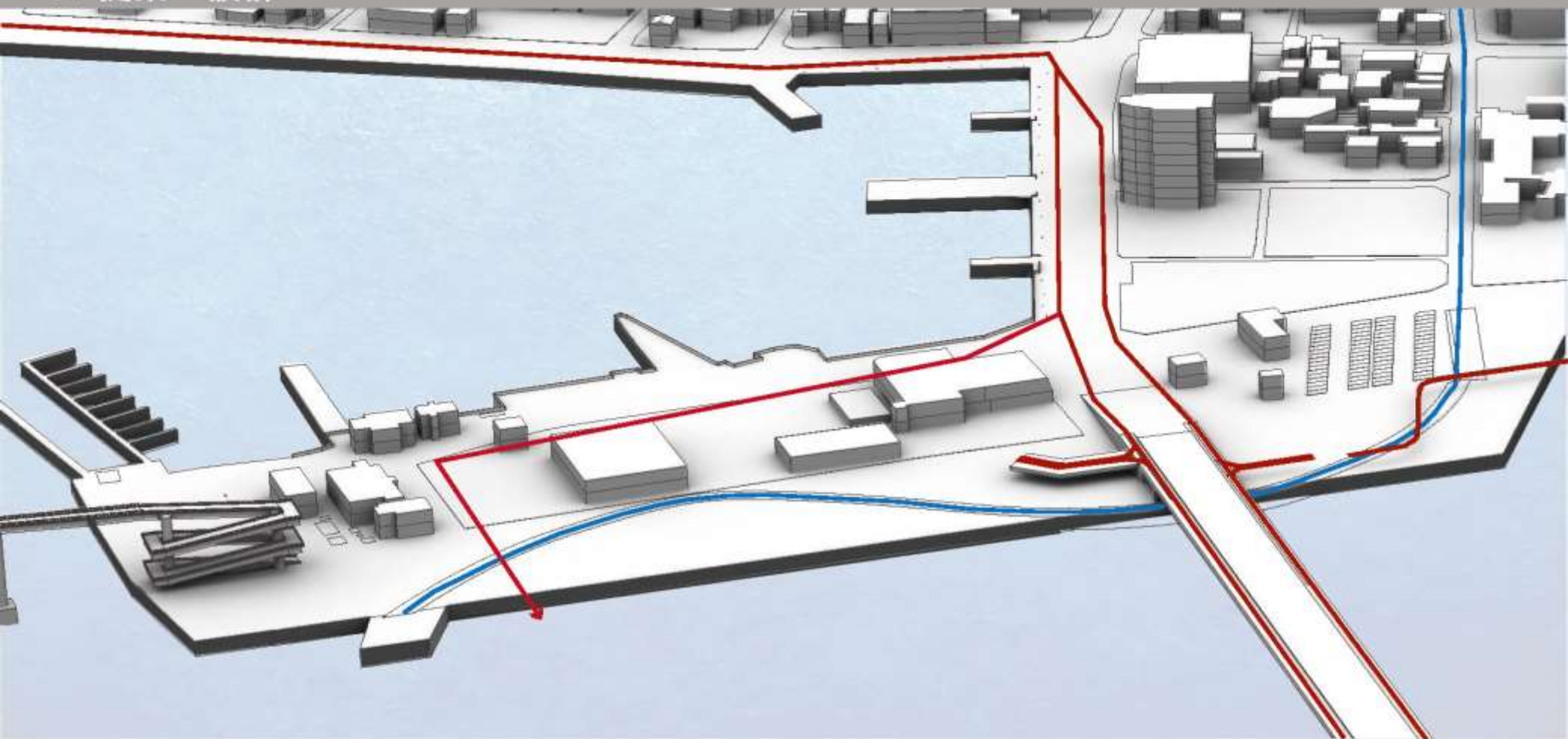
07 提案 ：設計

5. 提案：設計



First sketch

トラムの動線を敷地内に引く



2

Pixel Solid



Key image

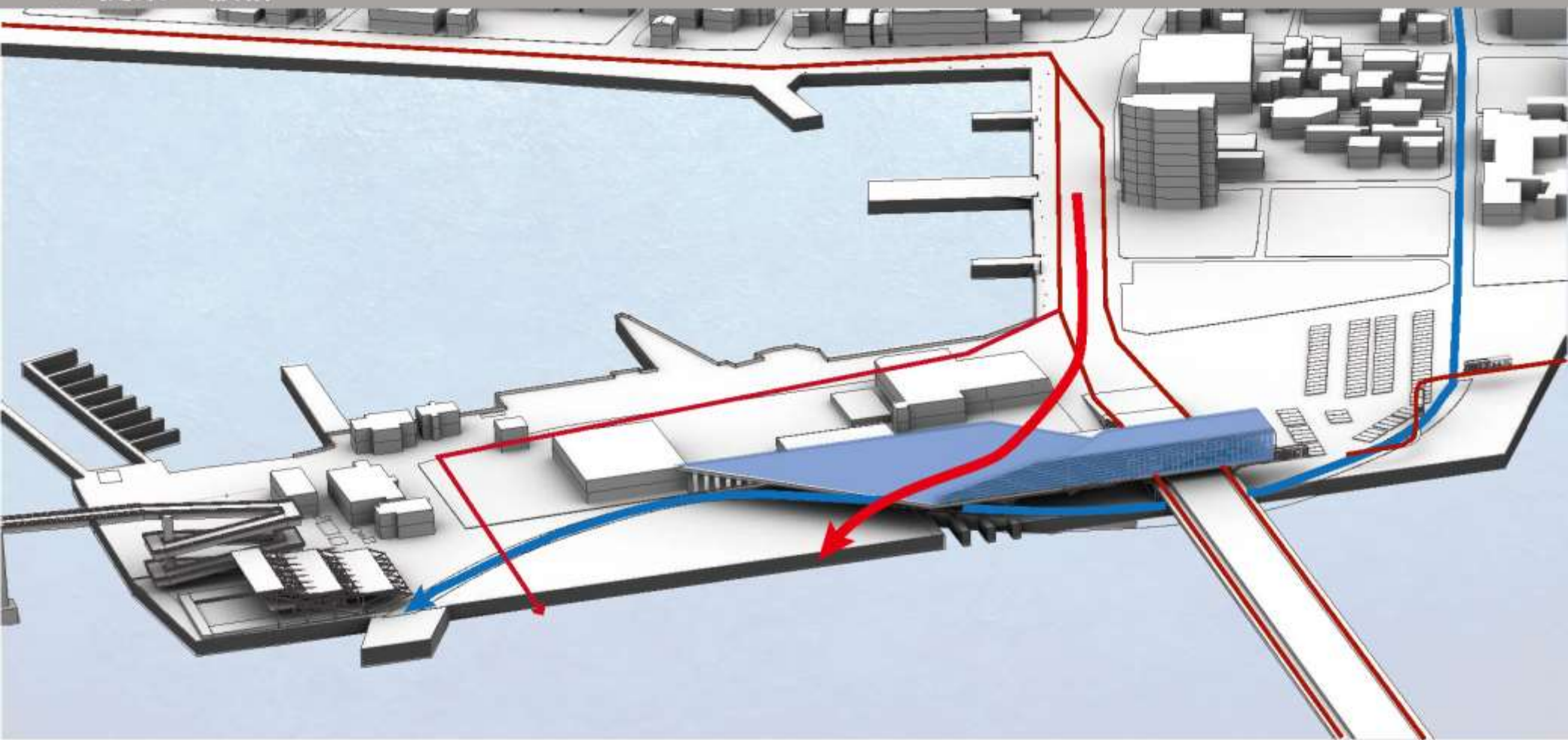
S Section



Wave

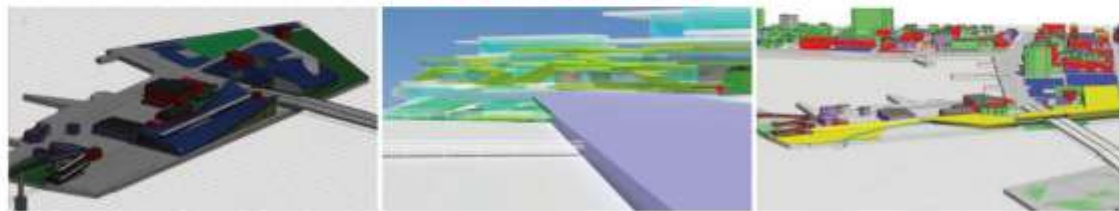


参道の入り口から延長した
遊歩道設ける



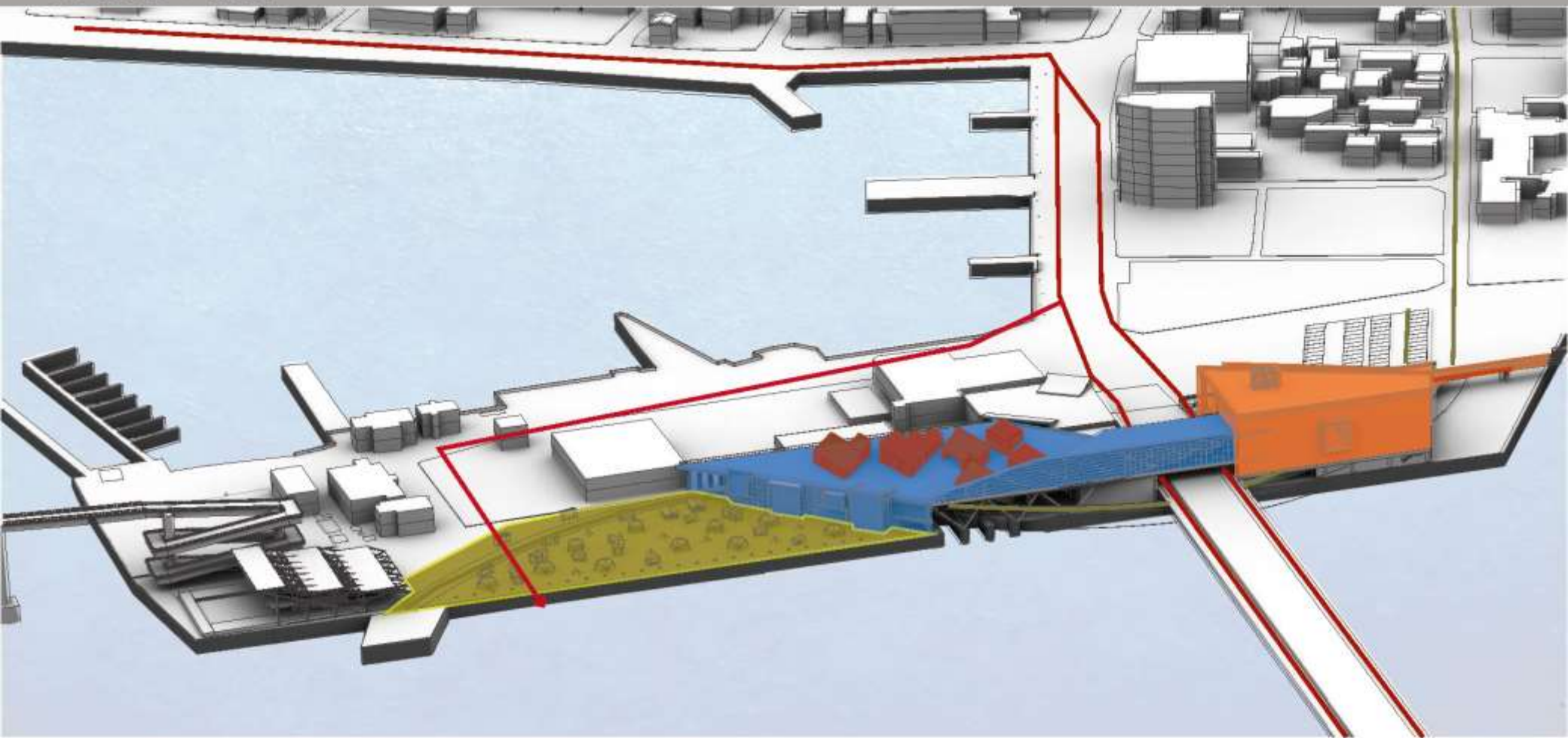
3

3D modeling



Alternative / Volume study

大通りからのアプローチの
動線をつくる

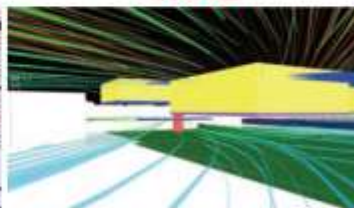


4

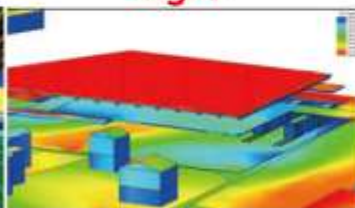
Sunlight



Wind



Sight



2つの動線を主軸として
にぎわいがひろがる

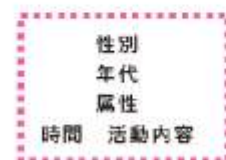
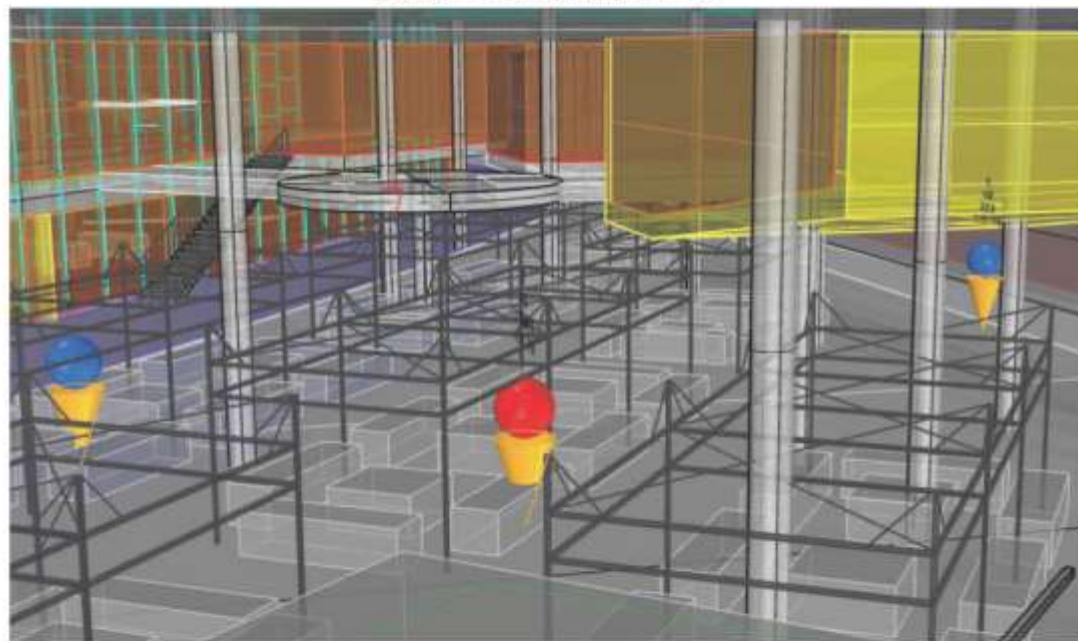
Analysis / Brash up

ユーザー×アクティビティ検証

：利用者を建築上に

場所・時間・出現させ建築の検証を行う

建築上でふるまわせる



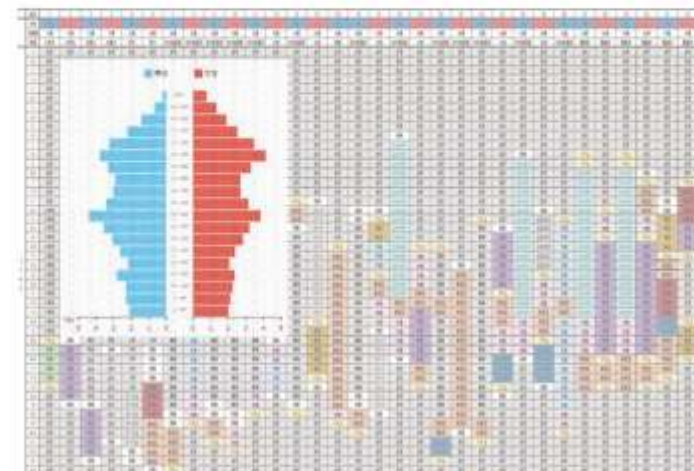
基本情報

性別（男：青 / 女：赤）

活動（色で活動を示す 例の黄は買い物）

オブジェクトフォーマット

ペルソナの構築



DATABASE

性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
年齢層	40代	40代	40代	40代	40代	40代	50代	50代	50代	50代
所属	市外勤務者	主婦	市内勤務者	主婦	市内勤務者	主婦	市内勤務者	主婦	市内勤務者	主婦
10.5	職場	行旅	スーパー	トラム	トラム	自宅	職場	自宅	スーパー	スーパー
11	職場	行旅	スーパー	市場	職場	自宅	職場	自宅	スーパー	スーパー
11.5	職場	行旅	スーパー	市場	職場	移動	職場	自宅	スーパー	スーパー
12	職場	トラム	スーパー	市場	職場	飲食店	職場	自宅	スーパー	スーパー
12.5	職場	飲食店	スーパー	市場	職場	飲食店	職場	自宅	スーパー	スーパー
13	職場	飲食店	スーパー	市場	職場	飲食店	職場	トラム	スーパー	スーパー
13.5	職場	市場	飲食店	飲食店	飲食店	飲食店	職場	飲食店	スーパー	スーパー
14	職場	市場	飲食店	自宅	飲食店	飲食店	職場	飲食店	スーパー	スーパー
14.5	職場	市場	市場	自宅	職場	飲食店	職場	飲食店	スーパー	スーパー
15	職場	移動	市場	自宅	職場	飲食店	職場	市場	スーパー	スーパー